

## 第42回全国スポーツ少年団剣道交流大会岐阜県大会 開催要項

### 1 主 催

公益財団法人岐阜県体育協会 岐阜県スポーツ少年団  
岐阜県剣道連盟

### 2 期 日

令和元年 11 月 9 日（土）

### 3 会 場

山県市総合体育館  
〒501-2113 山県市高木 1675  
Tel. 0581-22-6622

### 4 参加資格

#### (1) 指導者（監督）

大会開催年度にスポーツ少年団登録している有資格指導者（認定員、認定育成員）で、集団指導の能力に優れ、所属市町村スポーツ少年団本部長が推薦する者。

#### (2) 団 員

大会開催年度にスポーツ少年団登録をしている平成 31 年 4 月 1 日現在、小学校 4 年生以上中学校 3 年生以下の団員で、所属市町村スポーツ少年団本部長が推薦する者。

### 5 参加者及びチーム編成

#### (1) 指導者

1 名とする。

#### (2) 団 員

##### ○団体戦（小学生）

1 チーム 5 名とし、同一の単位団に所属していること。ただし、やむを得ず同一単位団で構成できない場合に限り、同一の市町村スポーツ少年団に所属していることを条件に選出することができる。

a) チーム編成は、下記のとおりとする。

区 分	1	2	3	4	5	指 導 者
	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将	
学 年	4 年生	5・6 年生	5・6 年生	5・6 年生	5・6 年生	有資格指導者
性 別	男または女	女	男	女	男	男または女

※上表の学年は、当該年度の 4 月 1 日現在のものとする。なお、該当者のいない場合は、学年の下の方が上位の学年区分に出場しても良いが、小学校 4 年生以上とする。ただし、男女の変更は認めない。

##### ○個人戦（中学生）

中学生 1 年生～中学校 3 年生

6 参加者数とその選出

各市町村において、団体戦（小学生）、個人戦（中学生）を選出すること。団体戦・個人戦ともに参加枠は設けない。なお、選出方法については各市町村に委ねる。

7 試合方法

団体戦・個人戦ともに、リーグ戦及びトーナメント方式のいずれか、もしくは両方とする。ただし、組数は参加人数に応じて変更する。

8 競技ルール

当該年度の「全日本剣道連盟剣道試合・審判規則」による。ただし、別に示す「全国スポーツ少年団剣道交流試合申合せ事項」はこれを適用する。

9 表彰

団体戦・個人戦ともに、3位まで表彰する。

10 参加申込方法

(1) 別紙参加申込書（個人用・団体用）に必要事項を記入し、市町村スポーツ少年団本部長名をもって、本団事務局へ申し込むこと。また、併せて参加料を下記口座へ振り込むこと。

<参加料>

○団体戦 5,000円（1チーム）

○個人戦 1,000円（1名）

※参加料の入金については、単位団からの入金も可とします。

※「振込通知書」にてお知らせください

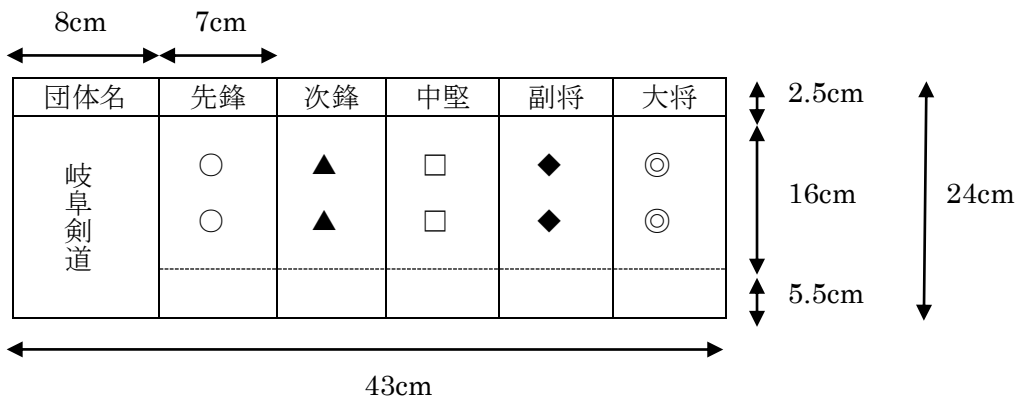
十六銀行	長良支店	普通預金	No.1308739
ぎふけんすぽーつほねんだん	ほんぶちやう	やすだ	かずお
岐阜県スポーツ少年団	本部長	安田	和夫

(2) 申込期日 令和元年10月18日（金）

(3) 参加申込み後の参加者の変更は、特別な事情がない限り認めない。

11 墨書の送付

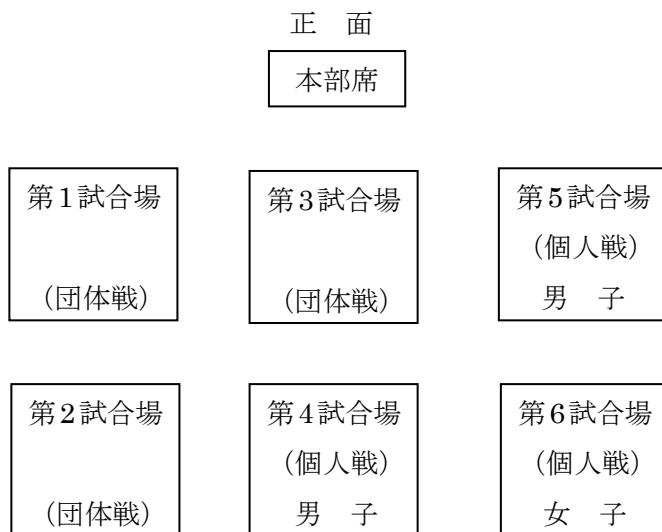
団体名及び選手名（姓のみ）を表示する墨書を下記の要領により作成し、申込と同時に岐阜県スポーツ少年団事務局へ送付すること。



## 12 大会日程（案）

8:30	開場
8:40	受付
9:00	監督会議
9:30	開会式
10:00	試合開始予定時刻（団体戦・個人戦同時進行）
試合終了後	閉会式

## 13 試合場（案）



※競技の進行状況に応じて変更する可能性あり。

## 14 その他

- (1) 組合せ対戦の抽選は、事前に岐阜県スポーツ少年団において公正に実施する。
- (2) 自家用車で来場する場合は、会場の駐車台数に限りがあるため必ず乗り合わせで来場すること。
- (3) 大会中の負傷・疾病については、主催者側で応急処置のみ行うが、その後の責任は負わない。
- (4) 参加者は、スポーツ安全傷害保険等に参加すること。なお、各単位団が作成する行事年間計画書に本事業を明記すること。
- (5) 優勝チーム（者）には全国大会の出場権を与えるが、全日程に参加できることを条件とし全国大会へ派遣をする。  
なお、優勝チーム（者）が全国大会に出場できない場合は、準優勝チーム（者）に出場権を与える。  
[期日：令和2年3月27日（金）～29日（日）会場：長野市真島総合スポーツアリーナ（長野県）]
- (6) 全国大会への参加は、小学生5名（団体戦）、中学生男女各1名の計2名（個人戦）及び指導者1名のため、団体戦の指導者が中学生の引率も行うこと。